

2025 年 10 月 9 日

日本製鉄株式会社

日本航空株式会社機内カトラリー向け 省資源ステンレス鋼の出荷量が累計 500 トンを突破

日本製鉄株式会社（以下、日本製鉄）が 2017 年より日本航空株式会社（以下、JAL）の機内カトラリー用の素材として供給している、省資源・高純度フェライト系ステンレス鋼「NSSC FW®2（17Cr-Sn-LC,N）」の累計出荷数量が 500 トンを突破しました。

NSSC FW（フォワード）シリーズは、日本製鉄の独自規格製品で、世界初の錫（Sn）添加・省資源高純度フェライト系ステンレス鋼です。これまでに日経優秀製品サービス賞・最優秀賞、日経産業新聞賞日本金属学会「技術開発賞」、第 4 回ものづくり日本大賞 内閣総理大臣賞を受賞するなど「省資源・高機能エコステンレス鋼」として評価されています。

NSSC FW2 は、汎用鋼種 SUS304（18Cr-8Ni）と同等の耐食性を持ちながら、レアメタルの添加量を 35%削減した省資源で環境にやさしいエコな素材であることに加え、研磨後の優れた光沢と美しい色味が JAL で評価され、ファーストクラスを始めとする全てのクラスで採用されました。NSSC FW2 は、省資源性から価格安定性に優れるとともに、フェライト系ステンレス鋼としては最高水準の加工性を有し、適正な加工条件下では SUS304 と同等の成型加工が可能です。

日本製鉄は、今後もお客様のニーズに応えるステンレス鋼の製品開発を進め、国連で採択された「持続可能な開発目標」（SDGs）にも合致した持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

<JAL 機内で使用されている NSSC FW2 を使用したカトラリー>



■NSSC FW シリーズのウェブサイト

<https://www.nipponsteel.com/product/stainless/nssc/campaigns/fw/>



以 上

お問い合わせ : <https://www.nipponsteel.com/contact/>